

## 秋季企画展「ひょうご五国の日本遺産—そのストーリーと魅力—」のみどころ

地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁に認定された「日本遺産」。兵庫県では、「北前船寄港地・船主集落」や「国生みの島・淡路」など、時代も内容も異なる全国最多9つのストーリーが認定されています。

摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の旧五国からなる兵庫県では、地域ごとに異なる風土のもと、多様な歴史・文化が育まれてきました。「日本遺産」を通じて、兵庫県の個性とその魅力にせまります。



### ■九つの日本遺産ゆかりの品々 約70点を展示

県内九つの日本遺産のストーリーを象徴する品々を展示し、そのストーリーと魅力を紹介します。

- 日本遺産の構成文化財
- 日本遺産の映像
- その他、日本遺産ゆかりの資料  
(詳しくは主な展示品をごらんください)



「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～」より明延鉱山

### ■「ひょうご日本遺産シンポジウム」の開催

日本遺産による地域振興について考えます。

10月11日(土) 14:00～16:30

(オープニングアクト「灘五郷・酒造り唄」13:15～)

- パネラー 菱田哲郎氏(兵庫県立考古博物館館長)  
中川悠氏(大阪国際科学技術専門職大学准教授)  
地白雅則氏(淡路市島観光協会観光戦略室長)  
小林史朗氏(「鉱石の道」明延実行委員会会長)

会場:ひょうごはじまり館3階研修室

定員:140名 無料 要事前申込



菱田哲郎氏

### ■講演会の開催

日本遺産の魅力を詳しく解説します。

第1回 10月26日(日) 13:30～15:00

『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」

～国生みの島に残る海人の足跡～

講師:伊藤宏幸氏(淡路市教育委員会)

第2回 11月2日(日) 13:30～15:00

「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂

講師:荒木幸治氏(赤穂市教育委員会)

会場:ひょうごはじまり館3階研修室

定員:140名 無料 要事前申込



『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～より五斗長垣内遺跡

### ■「ひょうご日本遺産フェア」の開催

各日本遺産の関係団体が兵庫津ミュージアムに一堂に会し観光PRや物販、クイズ大会などをおこなうイベントを開催します。

11月23日(日・祝) 11:00～16:30 会場:ひょうごはじまり館

### ■同時開催 古代鏡五国巡回展

県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」所蔵の中国鏡を特設コーナーで展示します。